

地域ぐるみの共同活動による保全活動

都市的地域

18.うつもちの里保全の会（神奈川県藤沢市）

- 本地域は、古くから農業基盤整備を中心にまちづくりが進められてきた地域であるが、農業者の高齢化や担い手不足などにより、老朽化が進む農業用施設の保安全管理が課題となっている。
- 水利組合等が主体となり、地域ぐるみの共同活動により農業用施設の良好な保安全管理に取り組んでいる。
- 地域住民との交流活動として、小出川堤塘敷きに彼岸花を植栽し、都市近郊地域での良好な田園景観の形成を図っている。また、流域の近隣団体と協力し、毎年彼岸花の開花時期にお祭りを開催するなど、農業にかかる文化の継承に取り組み、地域振興につながっている。

【地区概要】

- ・取組面積 28.41ha
（田 19.19ha、畑 9.22ha）
- ・資源量 開水路 2.3km、農道 11.5km
ポンプ場 4箇所
- ・主な構成員
農業者
非農業者（自治会等）

農地維持
支払

資源向上
支払
(共同)

資源向上
支払
(長寿命化)

活動開始前の状況や課題



地域資源の適切な保全の方向性についての話し合い

- 活動開始前から用水組合が取水門や用排水路の掃除、点検補修等を行っていた。
- 維持管理費用は、市の補助があったものの、農業者の持ち出しも多々あり、厳しいこともあった。
- 地域の様々な団体による地域の環境保全活動があった。

取組の内容



用水路の泥上げ

用水路の草刈り



農道の清掃

- 地域ぐるみで水路、農道周辺の点検、泥上げ・草刈り、簡易な補修等を実施。
- 景観形成及び地域住民との交流の取組として、小出川堤塘敷きに彼岸花を植栽した。

取組の効果



地元の小学校と連携した収穫体験活動

農道を彩る彼岸花の植栽(9月)



- 米作が盛んな地区内の用水路の維持管理を図り、中心経営体の農作業の軽減と地域の環境保全に寄与している。
- 都市近郊地域における良好な田園景観が形成されている。
- 彼岸花の植栽にかかる地域のお祭りについては、近隣団体と協力しながら継続的に開催され、市内外から多くの来場者が訪れ、地域振興につながっている。